

利用者と図書館の協働について一緒に考えませんか？

「第二回全国学生協働サミット」にぜひご参加ください

(開催概要)

■学生協働（計画中を含む）に取り組む大学図書館教職員・学生の皆さんへ

- ・「第19回図書館総合展」の一企画として、「全国学生協働サミット」（三日間）が開催されます。
- ・学生協働に関わる全国の大学図書館から教職員・学生が集まり、報告・交流を行います。
- ・学生協働を計画中の図書館も参加OKです。
- ・エントリーはまだ間に合います。ぜひご参加ください！
- ・参加は無料です（遠方の学生の皆さんには交通費の補助があります）。
- ・学生の活動内容は問いません（書架整理から学習支援などまで）。また、学生の立場も問いません（ボランティア、アルバイト、サークルなど）。

■「利用者との協働」に関心のある図書館関係者の皆さんへ（大学図書館以外を含みます）

- ・サミットは、どなたでも参観いただけます。大学図書館の実践を通して、学校・公共図書館などにおける「利用者との協働」について、一緒に考えてみませんか？
- ・サミットの各イベント（下記参照）にぜひお立ち寄りください。なお、フォーラム（下記(5)参照）のみ事前に参加申込みが必要です（図書館総合展ウェブサイトから）。

■お問合せは……

- ・どんなことでも下記までお気軽にご連絡ください。
 - ・エントリーも下記までお願いします（折り返し、参加者マニュアルをお送りします）。
- 図書館総合展運営委員会運営委員全国学生協働サミット担当 (gakusei.kyodo.2@gmail.com)

■「第二回全国学生協働サミット」について

- ・サミットは下記のイベントから構成されています。
- ・エントリーした大学図書館の皆さんは、下記のなかからご希望・ご都合に合わせてご参加ください。
 - (1) パネル（ミニポスター）……各館における普段の活動を紹介するパネルを展示します（三日間）。
 - (2) ショートビデオ……各館における普段の活動を紹介したビデオを上映します（三日間）。
 - (3) プレゼンテーション……各館（学生・教職員）から、普段の活動について発表があります（日時は各館の希望によって設定）。

- (4) セミナー……「図書館利用者・図書館員のための“一歩進んだ”ICT 活用術（仮称）」が開催されます（日時は別途、案内）。
- (5) フォーラム・交流会……学生・教職員が一堂に会して情報交換・交流を行います（11月7日（火）15:30～）。
- (6) 教職員情報交換会……教職員・関係者による懇親会です（11月7日（火）夕刻）。
- (7) 関連企画(1)「〇〇をサポートする図書館」……サミット協賛の日経 BP 社記事検索サービス（日経 BP 社）によるアイデアコンテスト「〇〇をサポートする図書館」が開催されています（事前応募）。また、日経 BP 社では、サミット連動企画として、コンテストと同テーマのフォーラムを主催しています（11月7日（火）10:00-11:30、事前参加申込み）。
- (8) 関連企画(2)「プレゼンのスキルを磨こう（仮題）」……サミット協賛のアクティブラーニング環境研究開発プロジェクト（仮称）から事後にコンテストの募集があります（予定）。

■その他

- ・エントリーすると、上記イベントに参加できるほか、次の特典があります。
 - サミットの参加証および記念品をお渡しします。
 - 希望する学生の皆さんには、交通費の補助をお渡しします（協賛企業・団体のご協力）。
 - 希望する学生の皆さんには、行事参加証明書を発行します（図書館総合展運営委員会より）。
 - 図書館総合展ウェブサイトにはサミット特設ページを用意し、情報発信・交流が継続的に行える場を用意します（会期後の予定）。
- ・サミットの実施体制は次のとおりです。
 - 主催：図書館総合展運営委員会
 - 企画・運営：全国学生協働サミット実行委員会（上記運営委員会のもとに設置）
 - 協賛（順不同）：日経 BP 社記事検索サービス（日経 BP 社）、イマキク（天問堂）、アクティブラーニング環境研究開発プロジェクト（仮称）
 - 協力（順不同）：大学図書館学生協働交流シンポジウム（中国四国地区大学図書館協議会）、学生協働ワークショップ in 東京、G3 サミット、学生協働フェスタ in 東海

2017.10.12